

5月12日は看護の日「看護フェア開催」

大盛況！300人がナースに変身（白衣でハイチース）

看護広報プロジェクト委員長 安達 ひとみ

南京都病院では、5月12日の看護の日に合わせ看護フェア開催しています。今年は5月14日（土曜日）、アルプラザ京田辺店3階休憩コーナーにて開催しました。測定や相談コーナー、キッズコーナーを設け、地域の方々の健康に役立つための医師・栄養士・看護師による健康講座も行いました。また、今年は新たにDVDを放映し当院を紹介しました。今回は大盛況だった看護フェアについてお伝えします。

キッズコーナー

いろいろなタイプの白衣を用意し、約300名の方の写真を撮りました。キッズだけではなく、親子で医師・看護師になりきって、中学生や高校生、さらにカップルといった幅広い年齢層でたくさんの方々に楽しんで頂くことができ大好評でした。



【キッズコーナー】

測定・相談コーナー

約200名の方々が来られました。測定をする中で健康のことや看護のことを相談されるケースもあり方が多くいらっしゃいました。禁煙相談では4名の方が「禁煙しよう！」と決意され受診予約をお受け致しました。



【測定相談コーナー】

健康講座

健康講座では、呼吸器内科角先生による「睡眠時無呼吸症候群について」二ノ文栄養士による「生活習慣予防と食生活について」そして、井上禁煙専門看護師による「禁煙がしたい！」を行い、気軽に質問して頂き、講義終了後も講師の先生への質問が多くありました。2名の方が睡眠時無呼吸症候群を心配され一度受診をしたいと希望もありました。



【健康講座】

どのコーナーも、昨年度より大幅に上回る人数の方々にご利用していただきました。

私達主催者として、地域の方々と病院職員が一緒になり笑顔で楽しいひと時を過ごせたことを大変うれしく思っております。

ご協力下さった皆様には大変感謝しております。ありがとうございました。



【看護フェア：アルプラザ京田辺店にて】